

高知市子ども・子育て支援事業計画・重点施策の今後の取組方針に対する評価とご意見等（要約版）
（高知市子ども・子育て支援会議委員による評価）

重点施策	評価 (平均)	主なご意見等
①健やかな子どもの誕生への支援	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの誕生までに喜びや不安を抱えていると思われることから、子育て家庭が孤立をしない取り組みが必要である。 ・ 核家族化が進み母子保健コーディネーターの存在は大きいと思われるので、是非充実をしていただきたい。 ・ 妊婦健診未受診となるそれぞれの理由、背景を把握し、寄り添う姿勢を持ちながら対応していくためには、指導だけでは限界があり、妊婦の置かれている状況改善に必要なケアを行政として、もう一歩考えていただきたい。 ・ 妊婦への啓発は勿論のこと、将来妊婦となる若い女性への喫煙、飲酒等の及ぼす影響について早期からの教育も必要である。
②より質の高い教育・保育の推進	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・ これまでの経験を繰り返すだけの保育・教育内容では子どもの健やかな育ちを保障する指導にはなりませんので、要領・指針に基づいた内容を実施していくためにも、高知市と県で協働した研修ができるようにしていただきたい。 ・ 今後施行予定の保育指針や教育要領についてできるだけ多くの職員が参加できるような研修日時の設定をお願いしたい。 ・ 保・幼・小連携推進地区のプログラムは、とてもよいプログラムだと思いが、自分の校区が事業に手をあげているのか、学校の方からも保護者に発信してもらいたい。 ・ スタートカリキュラムは子どもにとって、また環境になじむのが不得手な子の親にとって、とても嬉しい状況がうまれていると感じた。 ・ 保・幼・小の連携について、放課後児童クラブも含めた連携が必要である。
③地域ぐるみの見守り・子育て支援体制の充実	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 子育て家庭を見守っていくためには、市民協働部などの中にある関係課との連携も必要である。 ・ 地域の民生委員が開いている「子育てサロン」を全市的に広げて実施していくための支援をお願いしたい。 ・ ファミリーサポートセンター事業について、依頼側、援助側とも安心して利用できることが重要。地域をまき込んでいる取組である同事業は意味のある取り組みである。引き続き、広報を充実・強化していただきたい
④児童虐待の発生予防	3.9	<ul style="list-style-type: none"> ・ 乳児家庭全戸訪問事業で了解してもらった家庭に地区民協からの訪問をしている地区が市内数か所あり、見守りの目を増やしている。ぜひ全市的に広がるようアプローチしていただきたい。 ・ 一般市民（一般家庭）向けの虐待の見つけ方、通報の仕方的なチラシ（家庭内に貼っておくようなもの）等を発行し、市民全体が関心を高める取り組みをしていただきたい。
⑤障害児支援の充実	4.0	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障害の受け入れが保護者にとって、どれだけ困難なことか想像にかたくない。 ・ 社会に対して障害に関してどのように対応していけばよいのかが知られていない現状では、障害児を持つ家族にとって不安はなくなる。そろそろ、社会全体に向けた発信を考えていただきたい。